

経済指標ウォッチャー

# ユーロ圏GDP成長率 再びマイナス成長に

## 行動制限措置等で翌期もマイナス成長となり二番底の可能性も

### GDP（国内総生産）とは？

Gross Domestic Productの略で、国内において一定期間内に新たに生産されたモノやサービスなどの合計金額。その国の経済力の目安に用いられる。

前年同期や前期と比べ、どのくらい増加（減少）したのを見ることで、国内の経済成長を推定することが可能となる。GDPの増減率を%で表したものを『GDP成長率』と呼ぶ。

### 2020年第4四半期GDP成長率はマイナスに

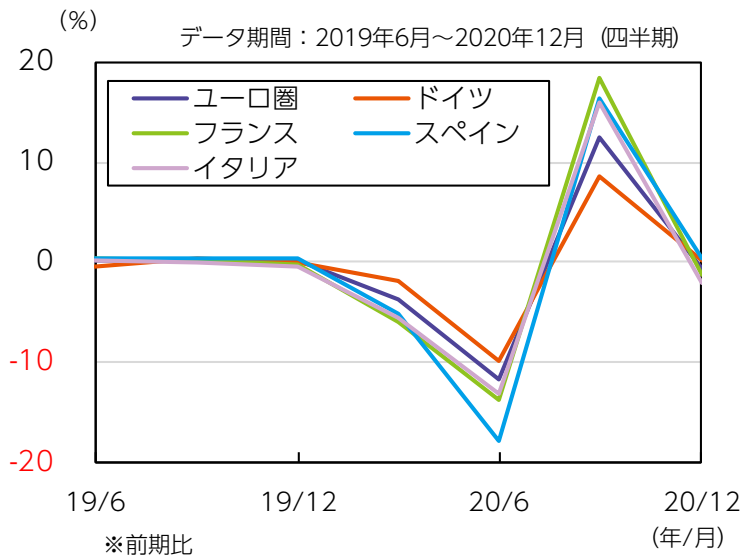
欧州統計局が2日に発表した、2020年10～12月期の実質GDP（域内総生産）成長率（速報値）は、前期比0.7%減と7～9月期の同12.4%増から大幅に低下しました。事前予想（同0.9%減）は上回ったものの、新型コロナウイルス感染拡大によるロックダウン（都市封鎖）等の影響で大きく落ち込んだ4～6月期以来2四半期ぶりのマイナス成長です（図表1）。

ユーロ圏では10月中旬以降、新規感染者数が高水準で推移しており（図表2）、各国はロックダウン等の厳しい措置を採っています。直近では感染力の強い変異型ウイルスによる感染が拡大しており、警戒感が強まっています。感染拡大によるロックダウンの影響などで経済活動が再び停滞したことから、実質GDP成長率も再び悪化したものと思われます。

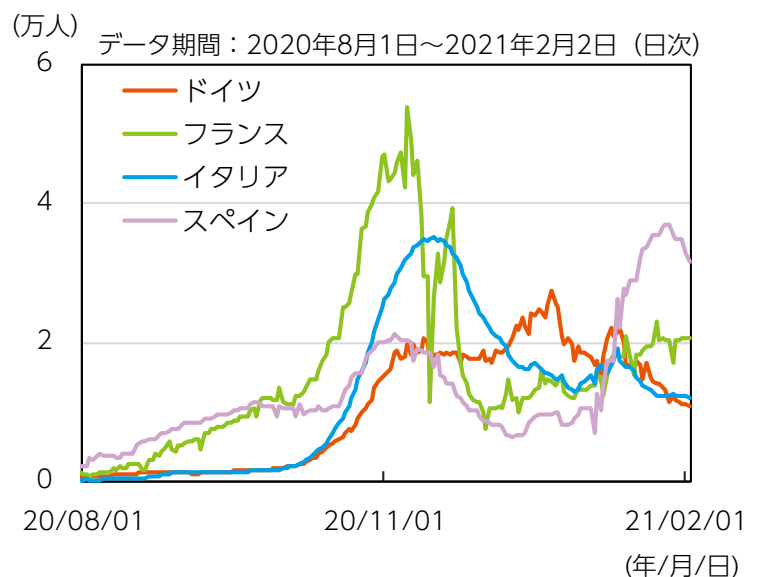
### ワクチン接種の遅れから二番底の可能性も

2020年を通じた実質GDP成長率は前年比6.8%減とIMF(国際通貨基金)が1月26日に公表した見通しの同7.2%減を上回りました。一方で、ユーロ圏の2021年の実質GDP成長率の見通しは前年比4.2%増と2020年10月時点の同5.2%増から下方修正されました。日米が上方修正される中、ユーロ圏の厳格な行動制限措置等が景気回復を遅らせる要因とされており、ユーロ圏の景気回復にはワクチンの普及が最重要との見方が大勢を占めています。しかし、ユーロ圏ではワクチンの供給が遅延しており、ワクチン接種が当初計画よりも遅れています。足元のワクチン接種の遅れは景気回復を妨げる要因と考えられます。今後、ワクチン接種が急速に進展し、行動制限措置が解除されない限り、2021年1～3月期もマイナス成長となり、景気の二番底となる可能性は高いものと思われます。

図表1：第4四半期GDP成長率は再び悪化



図表2：新規感染者数を未だに抑制できず



※ 欧州主要国の新型コロナウイルス新規感染者数（7日移動平均）の推移

出所）図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>